

主催：日本学術会議、文部科学省

参加無料です

平成25年度・第2回サイエンスカフェを、次のとおり開催いたします。
テーマに少しでもご興味がありましたら、お気軽にご参加ください。



日 時 平成25年7月26日（金） 19:00～20:30
場 所 文部科学省情報ひろばラウンジ（旧庁舎1階）
主 催 日本学術会議、文部科学省
講 師 石田 秀輝さん（東北大学大学院環境科学研究科教授）
ファシリテーター 岡田 益男さん（日本学術会議会員、八戸工業高等専門学校校長）
テーマ 「あたらしい『ものづくり』と『暮らし方』の潮流を創る
ーバイオミメティクスの世界ー」
定 員 30名
参 加 費 無料
申込み方法 事前申し込みでの受付となります。
「氏名」、「連絡先」、「7月26日サイエンスカフェ参加希望」と書いた
Eメールを、stw@mext.go.jp（@は小文字）宛にお送りください。

自然はごみを生み出しません、一方、私たちはごみを出すことに慣れ切り、それを先送りしようとしてまですています。この違いはどこにあるのでしょうか、それは、豊かさや効率を測る物差しが違うからです。私たちは、18世紀のイギリスでの産業革命以来、沢山の授業料と犠牲を払って自然を越えるすべを探してきましたが、あらためてそれを越えることが出来ないことを東日本大震災を通して知りました。

自然は完璧な循環をほとんど太陽のエネルギーだけで駆動する持続的な社会を創っています。私たちは、そこから多くのことを学ぶことが出来ます。それはメカニズムやシステムだけでなく淘汰と言われるような社会性にまで及びます。

厳しい地球環境制約の中でワクワクドキドキする豊かな暮らしをつくるには、今こそ自然を規範にする生命文明創出へ舵を切ることが、東日本大震災で犠牲になった多くの方々へ、そして次世代の子供たちへの責任だと思っております。

そして、それを先導出来るのは先進国で唯一自然観を持ち続けている日本だけなのではないかと思っています。